

地域活動を再開するための感染症対策例について

令和4年6月6日
地域協働課

1 概要

本感染症対策例は新型コロナウイルス感染拡大防止と地域活動再開の両立を図るため、日野市内で開催するイベント及び会議(以下「イベント等」という)の開催の際に参考にするものとする。

2 対象

本感染症対策例が対象としているのは、自治会や市民活動団体など、地域協働課が主管する団体全般とする。

3 各イベント等の開催における留意点を次のとおりとする

イベント等を開催する団体は、イベント等を計画・準備・実施するにあたり、次のサイトで示されているものを留意の上、感染症対策を講じること。

東京都防災ホームページの新型コロナウイルス感染症対策基本方針
(<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1009757/index.html>)

日野市ホームページの新型コロナウイルス感染症についてのお知らせ
(<https://www.city.hino.lg.jp/kurashi/annzen/covid-19/index.html>)

なお、新型コロナウイルスにおける具体的な感染症対策は、別紙のとおりとする。

別紙 日野市における感染症対策例

1 基本的な感染対策を徹底しましょう

- ・屋内での活動に際してはこまめに換気をしましょう。
- ・テーブルや椅子、ドアノブなど、共用部分はこまめに消毒しましょう。
- ・会話をするときや混雑する場所ではマスクの着用を促しましょう。
- ・「三密」にならないよう配慮しましょう。
- ・こまめに手洗い・消毒が実施できるよう準備しましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

▼厚生労働省 HP より

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

2 体調管理を徹底しましょう

- ・参加者には来場時や事前に自宅で検温してもらい、発熱などの症状がある場合は参加を制限しましょう。
- ・関係者は準備期間も含めて、定期的に検温など、体調管理を徹底し、体調に不安がある場合は参加を見合わせるようにしましょう。

3 飲食を伴う場合

- ・飲食を伴うイベントの場合は、基本的な感染対策のほかに、飲食店に求められる感染防止対策を参考に、十分な対策を取りましょう。飲食店におけるガイドラインは以下を参照して下さい。

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1009757/1013012.html>



4

日野市でのイベント開催例

- ・これまで日野市で実施したイベント事例をご紹介します。
- ・イベントの開催に当たっては基本的な感染対策の徹底が重要です。

ひらやま春まつり

実施日:2022年3月27日 場所:屋外(公園)

来場者:約200名

【工夫例】

- ・東京都の感染拡大防止ガイドラインに沿って、
来場者の氏名、連絡先の記録と消毒を徹底



紫波第三中学校のお米と日野の物産販売会

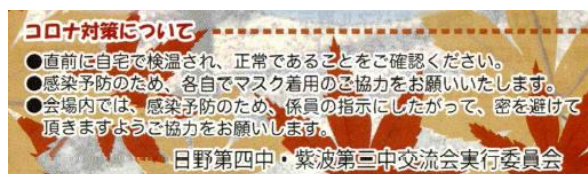
実施日:2021年12月18日 場所:屋外(公園)

来場者:約500名

【工夫例】

- ・事前に自宅での検温と、当日のマスクの着用を依頼
- ・各所にアルコール消毒液を配置
- ・演奏会をミステリーイベントとし、時間をチラシに掲載しない

▼イベントのチラシより抜粋



まち活

実施日:2022年4月10日、24日 場所:屋内

来場者:約44名(2日間)

【工夫例】

- ・マスク着用の徹底
- ・講演会での座席の間隔を開ける
- ・会場の定期的な換気



他にも以下の様な工夫事例があります。

- ・食べ物の販売は持ち帰りのみ(袋入り)とした
- ・屋外のイベント会場を一方通行とし、ソーシャルディスタンスを確保した
- ・会場を3カ所に分けて開催した
- ・会場のテント位置の間隔を広くとり密を回避した
- ・受付で検温、氏名、連絡先を記入し、受付済みか把握できるように来場者には使い捨てリストバンドを配布

～感染対策チェックリスト～

イベントを開催する際は、以下のチェックリストを確認し、感染防止対策を講じましょう。活動にあたっては、各団体のメンバーで事前に話し合い、全員が理解して参加できるような環境を作っていきましょう。

確 認 内 容	✓
参加者・関係者に手洗い・消毒の呼びかけを行い、実施している	
来場、退場時に手洗いの実施や、手指の消毒液を設置している	
椅子や机、ドアノブなど共用部分を定期的に消毒している	
基本的な感染対策としてマスク着用の重要性を周知している (マスクの着用については国、都の指針に基づきます)	
会場の出口と入口を分けるなど、人が密集しないように動線を確認している	
密集、密接、密閉とならないよう配慮している	
参加者・関係者においては、事前に検温を実施し、発熱や息苦しさ、だるさ等、体調不良の場合は欠席することを徹底している	
関係者は準備期間中も検温の実施など、体調管理に留意している	
室内の場合、窓開けや定期的な換気を実施している	
飲食を伴う場合は、飲食店に求められる感染防止対策を参照している	
調理を伴う場合は、作業の都度手洗い、消毒の実施を徹底している	